

一般
公開講座

講演会

子どもの権利 私たちにできること

福井県子ども NPO センターは「子どもの権利条約」に謳われた子ども観に立ち、子どもにとっての最善の利益を考え事業を展開しています。今年は「子ども権利条約」が国連で採択されて 30 年、日本で批准されて 25 年になります。しかし、社会に生きる子どもからは貧困、虐待、大人からの過干渉などで権利と居場所をおかされ苦しむ姿がみられます。わたしたちは今回の講演会が、子どもの状況を「子どもの権利」という視点から見つめ「子どもの権利条約」について考える時間になればと期待しています。たくさんの「大人」にぜひともご参加いただきたいと思います。

参加費:各 1,000 円

「子どものこころの発達について」

日時:9 月 1 日(日)10:00~12:00

会場:福井県社会福祉センター4 階

講師:青井利哉 氏(福井医療大学 保健医療学部 看護学科)

プロフィール

福井県出身(昭和 47 年生まれ)

平成 19 年 福井市子ども家庭センター勤務

平成 22 年 福井市要保護児童対策地域協議会 実務者

平成 22 年 福井市子ども家庭センター 副室長

平成 28 年 福井医療大学 保健医療学部看護学科 講師



「子どもに権利って必要？ ～子どもの権利条約 30 年 その意義と課題～」

日時:9 月 8 日(日)10:00~12:00

会場:福井県社会福祉センター2 階

講師:林大介 氏

(子どもの権利条約ネットワーク事務局長 首都大学東京特任准教授)

プロフィール

子どもの権利条約に高校生時代に出会ったことを契機に「子どもの権利保障」「子ども参加」「シティズンシップ教育」などに関するワークショップやファンリテーターなどに取り組む。2002 年から実際の選挙に合わせた「未成年模擬選挙」の普及・啓発を行い、18 歳選挙権を機に文科省・総務省が作成した高校生向け副教材「私たちが拓く日本の未来」の作成協力、総務省「主権者教育の推進に関する有識者委員」など、子ども・若者の政治参加や主権者教育に関わっている。ほか、川崎市子どもの権利委員会委員、世田谷区子ども・青少年問題協議会委員、子どもの権利条約ネットワーク事務局長、模擬選挙推進ネットワーク事務局長等。著書に集英社新書「18 歳選挙権」で社会はどう変わるか(2016 年)など。



お問い合わせ

お申込み

認定 NPO 法人 福井県子ども NPO センター
〒918 - 8106 福井市木田町 36 - 1 コーポ木田 201
TEL:0776-97-8460 FAX:0776-97-8461

E-mail:childnpo@muse.ocn.ne.jp 件名「一般公開講座」必須